



ほふる

◆建設的な生き方へのお手伝い (Just do it!) ◆

～あなたの悩み事は当社までご相談下さい～

【今月の一冊】 成功し続ける人になる仕事の極意

金村 秀一 著 宝島社

ホームページ URL <http://primecorporation.jp/>

発行日 2024年1月1日 Vol. 255

発行元 有限会社プライム・コーポレーション

代表取締役 渡邊 敏徳

〒401-0015 山梨県大月市大月町花咲 147 番地

TEL 0554-22-2810 FAX 0554-22-2859

チャレンジ2024！



令和6年(2024年)もスタートしました。本年もよろしくお願い致します。新年にはいろんな目標を掲げるとしています。ある調査によると、新年に掲げた目標を達成できるのはわずか8%だと言われています。去年を振り返った時、掲げた目標を達成できなかった、忙しくて仕事や勉強を成長させる戦略を立てられなかった、いくつも目標を立てたが途中で忘れてしまったなど未達成になってしまった人も多いのではないのでしょうか？

せっかく掲げた目標を得られる結果に変えたいならば、今まで通りではなくアプローチの仕方を変えていくのが近道だと感じます。目標を忘れないように紙に目標を書いていつも見える場所に張り出したり、また、携帯電話などに目標の具体的なタイムスケジュールを入れて定期的にお知らせアラームが鳴るようにするなど工夫が必要です。

そもそもこれだけ時代の流れが早いとなかなか実行していくことが難しいのが本音で、目標を立てない人がいるのもわかります。しかし、目標は立てるべきだと思います。なぜならば、目指したものが手に入るとは限らないが、目指したもののしか手に入ることはないからです。同じ場所に留まっていると目の前に見えている絵柄に変化がなく刺激がありません。一歩前に出たり、時には一歩下がってみてもいいかもしれません。自分自身に変化を求めることが大切だと思います。

ここ数十年は世界中でいろんなことが起こりました。2008年世界経済が大きなダメージを受けたリーマンショック、2020年会社にも学校にも行けず、医療機関がパンク状態の新型コロナウイルスの流行、2022年ロシアによるウクライナ侵攻、2023年イスラエル問題など歴史的な事件がある日突然起こりました。

私たちは今、毎日が平和で安心安全な日々が送れると思いがちです。しかし、予想もしないことが起こる世界に生きているんだということを改めて考えながら生活していくことが求められます。昨年還暦を迎えて思うことは、時間は戻らないということです。限られた時間を大切に過ごしていかなければと痛感しました。目標を掲げて達成できなかったことを悔やむのではなく、まだまだやりたいことは山ほどあるので一つひとつ前向きに人生を楽しむようにチャレンジしていきたいと思っています。本年もよろしくお願い致します。



HAPPY
YEAR OF THE
DRAGON

価格高騰

昨年から様々な物価上昇が続いていますが、車を利用するものにとって大きく影響しているのがガソリン代の燃料費の高騰です。レギュラーガソリンの価格は180円近くまで値上がりしたこともあり、燃料費節約は今後の課題と言えます。

ガソリン高騰の要因はいくつかありますが、ひとつはコロナ過の収束による原油の需要が拡大したことがあげられます。もうひとつは、ロシアによるウクライナ侵攻による原油の供給が不安定になったことも要因と言えます。更に追い打ちをかける大きな要因のひとつが、止まらない円安の影響です。資源のない日本はガソリンなどの燃料をすべて輸入に頼らざるを得ない状況ですが、今後も続く円安相場ではガソリン価格の高値推移は避けられません。

少しでも燃料費を抑えるためには、エンジンオイルやミッションオイルなどの交換、エアフィルターも消耗品で劣化すると燃費の低下を招きます。他にも燃費悪化の要因のひとつにタイヤの空気圧があげられ、走行状況に関わらず1ヶ月で約5%から10%は低下すると言われているので、月に1回は空気圧を確認することも燃費を向上させる有効な方法につながります。

また、エアコンの使用は燃費を10%ほど悪化させる要因となるので、必要時以外はオフにするのも効果的です。車種にもよりますが10分間のアイドリングで約130cc の燃料を消費すると言われているので、コンビニなどの立ち寄りでもエンジンをオフにする習慣を心掛けるといいかもしれませんね。値上げなどに余り気を遣わないように願いたいものです。



【座右の銘にしたい名言】



やったことは、例え失敗しても20年後には“笑い話”にできる。

しかし、やらなかったことは20年後には“後悔”するだけだ。

マーク・トウェイン(米国の作家、小説家)